



裾野市議会議員

か も ひろ み
賀 茂 博 美

発行:かも博美後援会

裾野市伊豆島田 230-4

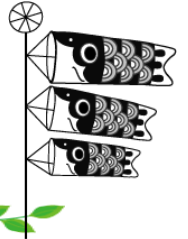
TEL:993-1876

<http://www2.ocn.ne.jp/~kamo163/>

《 ご挨拶 》

3月11日、東北地方太平洋沖地震が発生し、テレビから流れてくる映像が現実と思えない、目を覆いたくなるような光景をただ呆然と見ていることしかできませんでした。そして、死者・行方不明者の数はみるみる増加し、今なお行方不明者は1万4千人以上。一瞬にして大切なものを奪われる悲しみは計り知れないものでしょう…。さらに原発の恐怖、計画停電、被災者の住宅、雇用問題等…被災地の復興に何か少しでも役に立ちたいと考えています。

さて、市議会では3月定例会にて23年度予算が可決されました。新年度が始まり、行政組織も今までの『室』が『課』に変更され、新たに『子ども教育課』の新設、さらには『広報室』、『徴収対策室』、『子育て支援室』が設置されました。



3月定例会 かも 博美 の一般質問



市税の徴収について

財政状況の厳しい中、歳入の確保が重要です！

平成21年度、消えてしまった市税(時効等)は約3千万円

年度内に徴収できなかった市税は約5億円あります。

Q

徴収に関わる経費(人件費・事務費)はどのぐらいか？

A

人件費1億7798万2千円。事務費1億4897万3千円を計上



Q

滞納に対する対応はどのようにしているのか？

A

預貯金等の債権の調査、差し押さえ。特別徴収の準備を進めている

Q

滞納整理を行う職員の専門性の向上を！

A

専門的な職員の要請を含め、滞納整理機構で勉強してもらいたい



子育てシステムについて

政府は幼稚園(文部科学省)、保育園(厚生労働省)を一緒にした『幼保一体化』を進めています。

実際の対応は、自治体となりますが…。

Q

幼保一体化に対する見解は？また裾野市にふさわしい方法はどのようなものとするか？

A

幼保を一体化する『子ども園』制度について研究し整備に向けて検討する。

Q

「こども教育課」設置の目的と効果は？

A

幼児教育を充実し、小学校との連携を図る。



Q

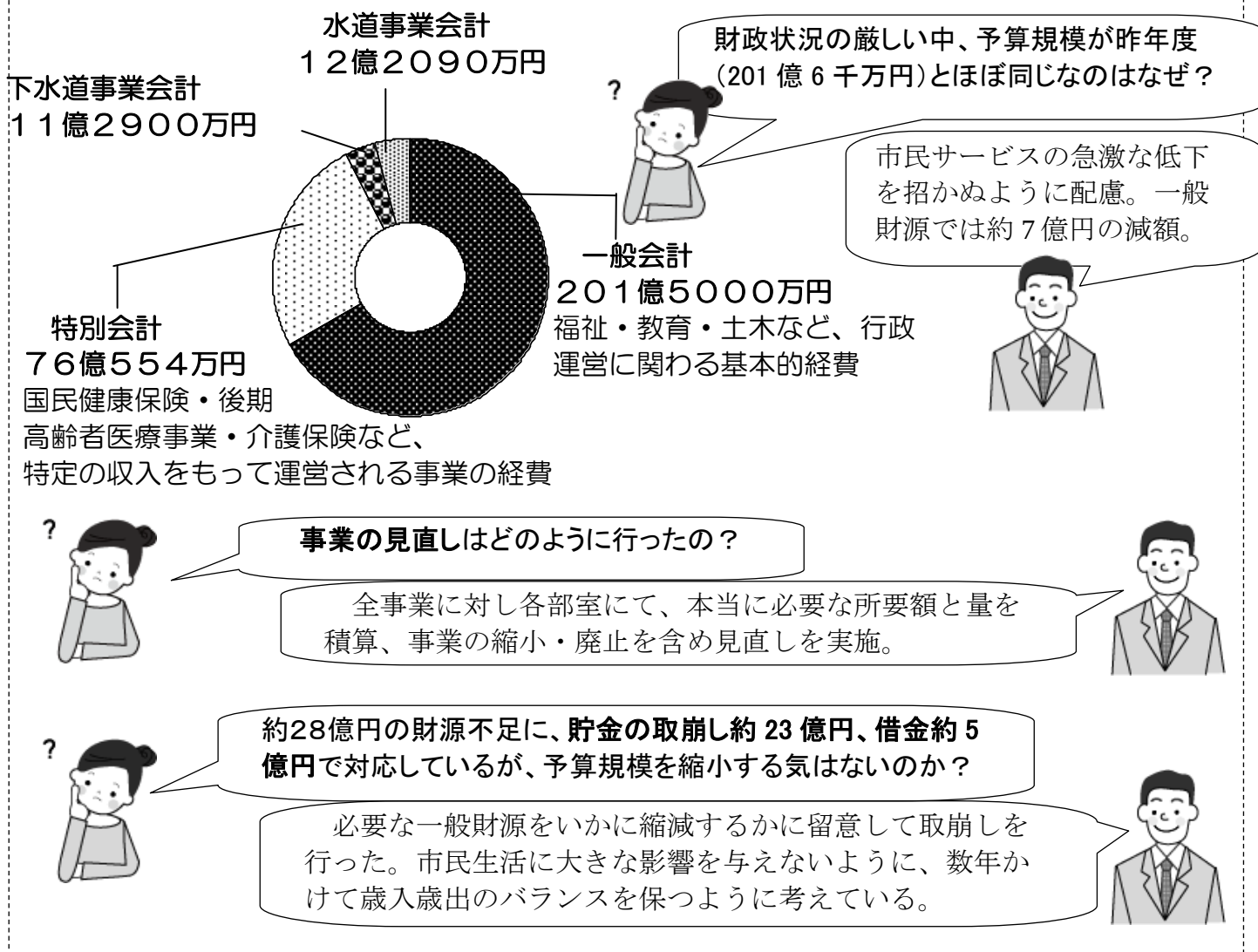
『こども』という枠で保健・医療・福祉に関する窓口の一本化を図る考えはないのか？

A

子どもの発達過程を考えると、保健、医療、福祉、教育は切り離すことができない。新設する「こども教育課」、教育委員会、各室との連携を十分に図り、より良いサービスの提供を行っていきたい。



平成 23 年度予算



被災地復旧・復興支援のために・・・

第 10 回 補正予算 2000 万円 支援金（相馬市へ 1800 万円、龍ヶ崎市へ 200 万円）

裾野市は災害時応援協定を福島県相馬市および茨城県龍ヶ崎市と結んでいます。
両市からの支援要請により飲料水・毛布等の支援物資を提供しました。支援物資を届けた職員の報告
によると、相馬市の被害は想像を絶するものであり、財政的な支援も必要とのことで、急遽補正予算が
計上されました。

また、裾野市会議員にて義援金を募り、正副議長にて両市へ直接届けに行かれました。
正副議長によると、映像以上に凄まじい状況であり、言葉を失うほどだった。しかし、相馬市の市長は
『必ず復興してみせる！』という強い意思を持って前に進んでいる。
そして、裾野市民の皆さんの心温かい支援に大変感謝しています。と伝えてください。とのことでした。

編集後記

3月定例会にも多くの方が議場に足を運んでくださり、本当にありがとうございました。
市会議員となって2回目の3月定例会でしたが、皆さんの大切なお金を何に使うのか？予算審査させてい
ただきました。また近いうちに報告会を開催したいと思いますので宜しくお願いいたします。